

かもなっ子通信

令和6年1月29日発行
校長室だより No.73
(バックナンバーは本校のホームページに掲載しています。)

3学期1回目の全校朝会の話



校長の奥村 兆男(おくむら よしお)です。

いつも「かもなっ子通信」をご観くださり、ありがとうございます。第73号をお届けします。最後までお読みくださいますと幸いです。保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援をいただいておりますことに深く感謝を申しあげます。また、登下校時の交通事故防止に向けて、適切にご対応いただいておりますことに厚くお礼を申しあげます。

さて、1月29日(月)は、3学期最初の全校朝会となります。わたしは、校長室からオンラインで教室にいる子どもたちに、次のような話をしようと考えています。

「全校の皆さん、おはようございます。」

教室で静かに話を聞く準備ができていますか。今朝は、3学期最初のオンライン児童朝会です。

さて、1月も下旬、「大寒」の名にふさわしい寒気が迫っています。昨日は、「市民クロスカントリー大会」がありました。今週末には、「駅伝競走大会」があります。大会参加もすばらしいですが、練習に取り組むことがもっと大切なのです。3月の卒業式や修了式まで残すところ、1年から5年生までは37日、6年生は32日となりましたので、今日は、時間の話をします。

ところで、皆さんはこの言葉を知っていますか。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」、どういう意味でしょうか。1月は冬休みがあるので学校へ来る日は17日です。2月は月の日数が他の月より短いですね。19日です。3月は春休みに入るので学校へ来る日は15日です。6年生は卒業式の関係でさらに少ない日数です。3か月を合わせても51日です。あと、1年から5年までは37日です。6年は卒業まで32日です。1学期や2学期よりもすごく短いのです。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」は、「ぼんやりしているとすぐ終わってしまいますよ。」という注意を促す言葉です。毎日を大切にしていないと時間はすぐに「行く、逃げる、去る」ということです。

「時は金なり」と言われます。お金があれば、食べ物も着る物も、また住むところも手に入れることができることから、お金が大切であることは分かります。それと同じように、「時間も大切です。」ということです。では、なぜ時間が大切なのでしょう。短い3学期をどう過ごせばよいでしょうか。

学校では、3学期は1年の総まとめと仕上げをし、1年を締めくくる時です。3学期は、皆さんが取り組んできた、学習や生活で学んできたことについて、どんなことがよく分かり、できるようになったかを振り返って明らかにする時です。限られた大切な時間です。今、できること、しなければならぬことを、力いっぱい行うことを大切にしたいです。一人一人が自分の時間の使い方をもう一度振り返ってみて、時間を有効に生かしてほしいと思います。

校長先生から、時間を大切にするヒントをひとつ言います。1年生から5年生の人は、3月22日の修了式までに、6年生は、3月14日の卒業式の日までに、ひとつ目標を立てて、がんばってみてはいかがでしょうか。

それでは、今週も頑張りましょう。これで校長先生のお話を終わります。次号は、「はるまついぶき」についてお伝えしてまいります。